

公約実現へ市民と力合わせて全力を尽くします

市議団の新役員体制

池田団長、太田幹事長、田中政審会長

◆ 新たな市議団の役員体制は次の通りです

統一地方選挙が終わり、新たな市議団の役員体制を決めました。

団長には池田ゆみ議員（豊平区）、幹事長には太田秀子議員（東区）、政審会長には田中啓介議員（西区）となります。市議団として確認し4月26日に市議会事務局に届け出ました。市議選では、10名から7名に後退する残念な結果となりましたが、引き続き市民の願いと要求に基づく公約実現にむけて、市民のみなさんと力を合わせる決意です。

◆ 委員会の設置について

市議会の正副議長、所属委員会の正副委員長及び委員会配置については、5月18、19日の臨時議会で決まります。常任委員会はこれまで通り、総務、財政市民、文教、厚生、建設、経済観光の6委員会で変わりありませんが、調査特別委員会は、これまでであった「大都市税財政制度・災害対策」が「大都市税財政制度・DX推進」に名称が変わり、行政のICT活用戦略やデジタル化などの議論をおこなう委員会となります。「総合交通政策」「冬季オリンピック・パラリンピック」の調査特別委員会は従来通りです。

◆ 議会選出各種委員について

石狩西部広域水道企業団議会議員、都市計画審議会委員、札幌交響楽団評議員については、会派の議員数に応じて割り当て（配分）があります。決まり次第お知らせします。

今後の市議会日程のご案内

5月18日（木）～19日（金）に臨時議会が招集されています。議題は政府の物価高騰対策として打ち出された、住民税非課税世帯を対象として物価高騰重点支援金（仮称/1世帯3万円）、子育て世帯生活支援特別給付金（児童1人当たり一律5万円）にともなう、補正予算案の審議と正副議長選挙、議会選出各種委員の選出等です。

市議会の会派構成

会派名	人数
自由民主党	26人
民主市民連合	17人
公明党	10人
日本共産党	7人
維新・大地	5人
山口かずさ	1人
未来さっぽろ	1人
市民ネットワーク北海道	1人
合計	68人

日本共産党市議団控室の見取図

